

福井大学医学部生の感染症学研修が終了しました。

福井大学医学部医学科 4 年生の感染症学研修が終了しました。アイルランガ大学医学部での公衆衛生に関する約 1 週間の研修を終えた後、神戸大学インドネシア拠点（アイルランガ大学熱帯病研究所）で感染症の研修（令和 2 年 1 月 6 日ー14 日）を行いました。本学生は昨年引き続き 2 回目の訪問です。スラバヤでもっと学びたいことがあると 2 回目の訪問を強く希望し実現しました。神戸大学インドネシア拠点では、昨年は日本人常駐研究者担当のラボ（HIV、デング、インフルエンザ、ウイルス性下痢症）を見学しましたが、今回は自らウイルス性下痢症研究グループのみを選択し、集中して研修しました。インドネシア人スタッフとの交流も積極的でたいへん熱心に研修に参加していました。将来は医師として臨床の現場のみではなく、研究職あるいは途上国の保健医療支援への道も視野に入りたいという感想が印象的でした。この研修が、学生さんの進路選択や次世代感染症研究者育成に寄与できることを希望します。

